

ごあいさつ

NATD

歴史ある社交ダンスプロ教師の協会

一般社団法人日本社交舞踏教師協会

会長 馬場春美

会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。
会員の皆様との交流の場であります月例講習会や練習会もこのコロナ禍においてはかなわず、お会いすることができなくて寂しい限りです。

早速ですがこの度、奥村三郎前会長の後任としてNATDの会長に就任する事となり、大変身の引き締まる思いでございます。

自身を振り返ってみますと、昭和の終盤にプロダンス教師資格(旧アソシエート)を取得し同時にNATDの会員となりました。その後長期に渡り技術局員としてダンス技術向上と普及に取り組み、理事となってからもダンスの普及発展に奔走、11年前に当協会が一般社団法人に移行後は公益事業の開催等に励んでまいりました。この度の就任は、私のNATDにおける集大成として、この伝統ある教師協会の名に恥じないよう精進してまいりたいと存じます。

当協会の第一の責務は教師の育成、普及であり、先輩先生方と共に勉強会や技術講習会といった公益事業の開催に力を入れてきました。現在の理事会の先生方もスタジオ経営者と同時に実力あるダンス技術の持ち主で、大変心強い皆様方です。このコロナ感染症が終息に向かい、会場が確保できれば内容のある充実した講習会や練習会が開催できると確信しております。

一方では当協会を運営していくには収益事業が必須です。会員の皆様の高齢化により会員減少傾向の近年においては「ムーアカップ」「NATD杯」「親睦ダンス祭り」等が大きな収益事業となっております。今年はコロナ禍のため2月のムーアカップ・NATD杯は中止となりましたが、10月31日にホテルイースト21東京にて、午前中「NATD杯」、午後「秋の親睦ダンス祭り」が開催され、午前中は白熱の戦いが繰り広げられ、午後は楽しく優雅なひと時となりました。ご協力頂きました皆様方に心より御礼申し上げます。また、行動力のある理事の先生方にも感謝致します。

来年2月13日にはグランドプリンスホテル新高輪「飛天」にてムーアカップ開催も決定いたしました。理事会一同、“存在価値の高いNATD”に向かって精一杯頑張っております。

会員の皆様、今後とも当協会へのご支援、ご指導をどうぞよろしくお願い申し上げます。